

令和8年度教員採用試験の概要

詳細は実施要項で確認してください。

広島県教育委員会
広島市教育委員会

今年度の主なポイント

大学3年生等チャレンジ受験の実施

第1次選考試験(筆記試験)を受験し、合格した場合次年度は第2次選考試験から受験可

社会人を対象とした特別選考の実施

高等学校教諭の農業、工業、看護を対象とし、教員免許状なしで受験可

大学等推薦特別選考の実施

大学等から推薦された方を対象とし、第1次選考試験は教科に関する専門教育科目のみ受験
※中学校国語、理科、技術・家庭(技術)、外国語(英語)、高等学校工業

2つの加点制度 (①英語の資格 ②特別支援学校教諭免許状)

第1次選考試験の筆記試験の得点に加点

詳細は実施要項で確認してください。

採用見込人員 1,051人程度

校種・職種	広島県	広島市
小学校教諭	220人程度	130人程度
中学校教諭	245人程度	105人程度
高等学校教諭	205人程度	30人程度
特別支援学校教諭	65人程度	15人程度
養護教諭	30人程度	6人程度
栄養教諭	若干名	

高等学校、特別支援学校については、広島県及び広島市ではそれぞれ募集しない教科・科目があります。

詳細は実施要項で確認してください。

令和3年度～令和7年度採用試験の状況

区分	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
A 志願者数(人)		3,232	2,880	3,227	3,037	2,822
B 受験者数(人)		2,786	2,643	2,915	2,749	2,583
C 登載者数(人)		1,046	972	934	906	958
D 倍率 B/C(倍)		2.7	2.7	3.1	3.0	2.7



令和8年度採用試験の概要

選考区分

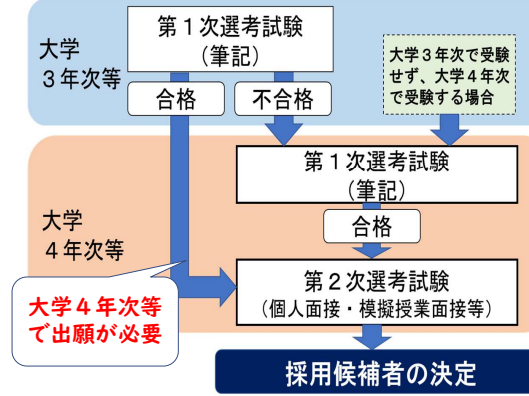
受験資格は、全選考区分に共通の内容と、各選考区分毎に定めた内容があります。実施要項3、4ページをよく読んで確認してください。

一般選考（全校種、全職種、全教科）
一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】（実施要項2ページ2(2)に掲げる校種・職種・教科）
障害のある者を対象とした特別選考（全校種、全職種、全教科）
社会人を対象とした特別選考（高等学校教諭の農業、工業、看護）
臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考（全校種、全職種、全教科） <small>受験前過去4年間のうち36月以上、広島県・広島市の公立学校で正規職員（実習助手に限る。）、育休任期付職員、臨時的任用職員又は会計年度任用職員等としての職歴（同一職種・校種・教科等）を有する者。 または、広島県・広島市の公立学校で過去に正規職員として通算3年以上の教職経験がある者で、広島県・広島市の公立学校で育休任期付職員、臨時的任用職員又は会計年度任用職員等として、受験前過去2年間のうち12月以上の教科（養護教諭は養護、栄養教諭は栄養）に関する教職経験（同一職種・校種・教科等）を有する者。</small>
現職教員を対象とした特別選考（全校種の教諭、全教科）
グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者】（中学校・高等学校教諭の全教科）
グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】（全校種、全職種、全教科）
大学等推薦特別選考（中学校教諭の国語、理科、技術・家庭（技術）、外国語（英語）、高等学校教諭の工業）

令和8年度採用試験の概要

「一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】」について

【大学3年生等チャレンジ受験】



※ 大学3年次等とは、短期大学、大学及び大学院の最終年次の1年前の年次に在籍している者をいう。（科目等履修生は含まない。）

「試験項目」
 ・教職に関する専門教育科目
 ・教科に関する専門教育科目

- ・大学3年次等で第1次選考試験に合格した場合、大学4年次等には第2次選考試験からの受験を認めます。
- ・これまでどおり大学4年次等になってから受験することも可能です。
- ・最終的には2次試験の結果に基づいて採用候補者を決定します。
- ・自己アピール用紙の提出は不要です。

詳細は実施要項で確認してください。

令和8年度採用試験の概要

「大学等推薦特別選考」について

- 中学校教諭の国語、理科、技術・家庭（技術）、外国語（英語）
- 高等学校の工業

（受験要件の概要）

ア 令和8年3月31日までに卒業（修了）見込み。

イ 広島県・広島市公立学校教員を第一志望とし、令和8年4月1日から勤務可能であること（採用候補者名簿の登載期間延長はできない）。

ウ 広島県・広島市の「求められる教職員像」に示す資質・能力を有する者で学業成績が優秀な者であると、在籍大学等が推薦する者であること。

（留意事項）

- ・出願は、大学等につき各教科1人以内
- ・出願時の提出書類（推薦書及び成績証明書）により対象者を決定
- ・受験対象者とならなかった場合は、他の選考区分で受験することが可能

第1次選考試験について、教科に関する専門教育科目のみを受験

詳細は実施要項で確認してください。

令和8年度採用試験の概要

加点制度① 英語の資格による加点

第1次選考試験の筆記試験の得点に加点

- 対象となる選考区分
 一般選考、一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】、大学等推薦特別選考
- 校種・基準ごとの加点

校種・職種・教科	基準				加点
	TOEFL (iBT)	TOEIC	IELTS	英検	
小学校教諭	80以上	730以上	6.5以上	準1級	20点
	65以上	600以上	5.5以上	—	10点
	55以上	550以上	5.0以上	2級	5点
中学校・高等学校教諭 外国語（英語）	100以上	860以上	7.0以上	1級	20点
	80以上	730以上	6.5以上	準1級	5点

- ・出願の際、加点の対象となる英語の資格を入力（記入）すること
- ・英語の資格証明書の写しを受付期間内に提出（持参又は郵送）すること

詳細は実施要項で確認してください。

令和8年度採用試験の概要

加点点制度② 特別支援学校教諭免許状所有による加点点

第1次選考試験の筆記試験の得点に加点点

- 対象となる選考区分
一般選考、一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】、大学等推薦特別選考
- 校種ごとの加点点

校種	加点点
小学校教諭	5点
中学校教諭	5点
特別支援学校教諭	10点

ただし、令和8年3月31日までに(一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】は令和9年3月31日まで)に特別支援学校教諭普通免許状を取得できなかった場合は、**名簿登載を取り消す場合**があります。

- ・出願の際、特別支援学校教諭普通免許状を選択(記入)し、取得(見込)年月を入力(記入)すること
- ・必要書類を受付期間内に提出(持参又は郵送)すること
詳細は実施要項で確認してください。

令和8年度採用試験の概要

第1次選考試験 令和7年7月12日(土)、13日(日)

	一般選考 ・一般選考【大学3年生等 チャレンジ受験】 ・障害のある者を対象とした 特別選考 ・グローバル人材を対象とした 特別選考【外国人留学生等】	大学等推薦特別選考	社会人を対象とした特別選考	臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考
	12日(土)実施	12日(土)実施	13日(日)実施	13日(日)実施
教職に関する専門教育科目	○	—	—	—
教科・養護・栄養に関する専門教育科目	○	○	—	—
個人面接	—	—	○	—
集団面接	—	—	—	○

選考試験結果 令和7年8月1日(金)に結果通知書投函(HPIに掲載)

令和8年度採用試験の概要

第2次選考試験 令和7年8月16日(土)~18日(月)

	一般選考 ・グローバル人材を対象とした特別選考 【外国人留学生等】	障害のある者を対象とした特別選考	社会人を対象とした特別選考	臨時的任用等教職経験者を対象とした特別選考	大学等推薦特別選考
教科等実技 ※該当教科、職種	○	○	○	○	○
模擬授業面接	○	○	○	○	○
個人面接	○	○	○	○	○

今年度、第2次選考試験から受験できる方(必要な要件を満たした場合に限る)

- 昨年度、第1次選考試験に合格し、第2次選考試験の全ての試験項目を受験した方
- 昨年度、一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】に合格した方

選考試験結果 令和7年9月25日(木)に結果通知書投函(HPIに掲載)

令和8年度採用試験の概要

現職教員を対象とした特別選考
グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者】

令和7年8月23日(土)

	現職教員を対象とした特別選考	グローバル人材を対象とした特別選考【教職経験者】
模擬授業	○	○
個人面接	○	○

選考試験結果 令和7年9月25日(木)に結果通知書投函(HPIに掲載)

令和8年度採用試験の概要

第2次選考試験の主な評価項目

	試験内容等	主な評価項目
教科等実技	実施教科等、試験内容等及び主な評価項目は実施要項5、6ページを参照	
模擬授業面接	当日提示する資料に沿って、学習指導案等を作成し、児童生徒を想定した授業若しくは場面指導を行った後、個人面接を実施	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の考えを引き出す発問ができ、専門的な知識・技能など十分な指導力をもっている 児童生徒を引き付ける表情、動作ができるなど表現力が豊かである 児童生徒に共感的、受容的な対応ができる
個人面接	個人面接を受験者1人につき1回実施	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒に対する愛情、教育に対する熱意、意欲等をもっている 自ら進んで事にあたり、より効果的に行おうとする意思がある 組織の中で自己の役割を認識し、良好な人間関係を築くことができる

詳細は実施要項で確認してください。

令和8年度採用試験の概要

次年度の第1次選考試験免除者について

次のア及びイの要件を満たす場合、令和9年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の第1次選考試験を免除し、第2次選考試験からの受験を認めることとします。

- ア 令和8年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験を受験し、又は令和7年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験を一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】で受験し、第1次選考試験の結果、第2次選考試験の受験資格を得て、**令和8年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の第2次選考試験の全ての試験項目を一般選考、障害のある者を対象とした特別選考、グローバル人材を対象とした特別選考【外国人留学生等】**で受験した者（採用候補者名簿に登載された後、採用を辞退した者を除く。）
- イ 令和9年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験の受験資格を有し、同一選考区分、同一校種（特別支援学校においては同一部とする。）、同一職種、同一教科（科目、分野）の募集がある場合において、令和9年度広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験を、**同一選考区分、同一校種（特別支援学校においては同一部とする。）、同一職種、同一教科（科目、分野）**で受験する者。

詳細は実施要項で確認してください。

令和8年度採用試験の概要

受験手続

1 募集校種・教科等 及び 受験資格

実施要項2～4ページを必ず確認してください。

2 出願方法（実施要項11、12ページ、出願要領参照）

原則として、「**A 電子申請（インターネット）による出願**」の方法で行ってください。

ただし、次の場合に限り、「B 持参又は郵送による出願」の方法で出願可能です。

◆「A 電子申請（インターネット）による出願」では、入力欄が不足する場合。

次のいずれかに該当する場合に入力欄が不足します。

- ・職歴A（平成28年3月31日以前の民間企業等の職歴）が5個以上。
- ・職歴B（平成28年3月31日以前の広島県・広島市の正規職員歴）が3校以上。
- ・職歴C（平成28年4月1日以降の職歴）が13個以上
- ・最終学歴（高校卒業を含む）が5校以上
- ・教育職員免許状が6種類以上

◆その他、やむを得ない理由により「A 電子申請（インターネット）による出願」ができない場合。

詳細は実施要項で確認してください。



令和8年度採用試験の概要

電子申請による出願

「A 電子申請（インターネット）による出願」 について

出願は、**原則として電子申請（インターネット）**で行います。

パソコン等を使って、申請内容を入力し、出願します。

正しく申請できた場合には、「申込完了」画面に**整理番号**と**パスワード**が表示されます。

受験票は、受験者自身がダウンロードして印刷・作成します。

【個人でパソコンを持っていなくても電子申請ができる例】

個人のスマートフォンでメールを受けることができる人は**電子申請が可能**です。

メールが届かないケース

- ①申請が正しくできていない。
- ②メール受信設定が適切ではない。
（迷惑メールに自動的に振り分けられる、受信拒否設定になっているなど）



令和8年度採用試験の概要

持参又は郵送が必要な書類

提出が必要な場合	必要な書類
英語の資格による加点を希望する場合	英語の資格証明書の写し
特別支援学校普通免許状所有による加点を希望する場合	特別支援学校教諭普通免許状の写し 又は 免許状取得見込証明書
障害のある者を対象とした特別選考で出願する場合	手帳等の写し
大学等推薦特別選考で出願する場合	推薦書及び成績証明書 (所属する大学等から郵送により提出)

出願に当たっては、実施要項、出願要領等を熟読してください。

令和8年度採用試験の概要

特別支援学校教諭の受験について

- 特別支援学校教諭については、従来どおり、特別支援学校教諭普通免許状を所有していなくても受験ができます。
- 一般選考、一般選考【大学3年生等チャレンジ受験】及び大学等推薦特別選考において特別支援学校教諭を受験する方で、特別支援学校教諭普通免許状を所有(取得見込含む)し、必要な手続きを行った方については、第1次選考試験の筆記試験の得点に10点加点します。

詳細は実施要項で確認してください。

令和8年度採用試験の概要

他校種への希望について

受験校種以外の校種で名簿登載を希望する校種がある場合は、出願時に希望校種を記入してください。
(特別支援学校教諭以外は該当の免許状が必要)

その他出願に当たって留意すること

- 職歴(教職経験について、教科名(科目・分野)を明記)
- 免許取得(見込み)年月の誤り
- 募集校種・教科等の確認(募集していない校種・教科で出願しないこと)

採用見込み人員の変動等により、受験した校種以外の校種の第2次選考試験の受験資格を得ること、若しくは受験した校種以外の採用候補者として登載されることがあります。

令和8年度採用試験の概要

受付期間

令和7年4月7日(月)から
令和7年5月7日(水)まで

※電子申請による出願又は、持参する場合

令和7年5月7日(水) 17:00まで

※郵送【簡易書留(料金に注意)】による場合は、

令和7年5月7日(水) までの消印があるもの

出願に当たっては、実施要項、出願要領等を熟読してください